

1. (表2)の施設区分ごとのカウント移行経緯内訳

施設区分	634施設 (H28 実行計画策定時)	施設数内訳	631施設 (R1 中間見直し時)	施設数内訳	666施設 (R1 中間見直し時)
①個別計画で調整が必要な施設	133		134	施設台帳記載漏れ (※1) 7	141
②小規模等、事後保全対応施設	162		157		157
③方向性が確定された施設	57		58	施設台帳記載漏れ 22	80
④今後施設評価を実施する施設	77		29	施設台帳記載漏れ 4 カウント不要 (※2) -1	32
⑤第1期実行計画における施設 評価実施施設	205		253	施設台帳記載漏れ 3	256

《上表 記号表記等の説明》

—・→ 破線矢印：同じ区分での移行（区分ごとに色分け）

→ 実線矢印：異なる区分への移行（区分ごとに色分け）

※1：施設台帳記載漏れ・・・新公会計制度への移行に伴いH29年度に固定資産台帳整備の際に公共施設マネジメントの施設台帳上に記載漏れ施設。

※2：カウント不要・・・複合施設で単体施設としてカウントする必要がなかった施設。

2. 平成31年(令和元年)度における公共施設マネジメント計画実行計画進捗状況

進捗区分	取組件数	主な取組内容	参考(H30)
未着手	15件	○令和元年度中に取り組む必要がなく未着手としたもの(5件) ○小中学校の統合・集約についての検討 ○小中学校の再編状況を踏まえた放課後児童クラブの学校内スペース確保の検討 など	29件
着手(検討)	136件	○文化会館等施設の統合検討 ○小中学校の統廃合検討 ○集会所等施設の集約・統合・譲渡等の検討 ○市営住宅の集約検討 ○各用途の長寿命化施設の改修計画の検討 など	123件
着手(事業)	32件	○市営住宅、美術館、図書館、スポーツ施設、福祉施設など長寿命化施設における改修 ○近隣公共施設等への複合化着手 ○小中学校の統廃合に向けた調整 ○保育施設の統合、民営化に向けた調整 など	35件
完了	24件	○栗山小学校、栗山中学校、栗山中央保育園、家康の湯(H28) ○藤原保育園、鬼怒川保育園、鬼怒川児童館、小穴集会所、藤原保健センター、藤原高齢者福祉センター、うぐいす園、公設地方卸売市場(H29) ○清滝保育園、高德保育園、下原保育園、川俣公民館、日向公民館、鬼怒川地区コミュニティセンター、川治プール、藤原プール(H30) ○野口小学校、所野小学校、日光小学校、スマイルクラブ(R1)	20件
合計	207件		207件

※小来川小・中学校、中宮祠小・中学校の2施設について、近隣施設との統合等の検討、施設長寿命化の2つの取組があるため、進捗状況対象施設の205施設に対し取組件数が207件となっている。